

ごみの減量が温室効果ガス排出量の削減につながります！

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、デリバリーやテイクアウトの利用が増加し、自宅での調理も増えたため、2020年度も2019年度に引き続いて、家庭から排出されるごみが増えています。このままでは、町田市のごみ処理施設だけではごみを処理しきれなくなってしまう。

市では1人1日54g = 卵1個分、現状から7%のごみの排出量削減をお願いしています。住み良いきれいなまちになるには小さな積み重ねが必要です。特に、夏場はごみの排出量が増える季節です。できることからごみダイエットして、温暖化対策を始めましょう。

環境政策課 ☎ 724・4379

ほんの少し意識を変えるだけで、無理なくごみを減らせます。日々こつこつ取り組みれば、あなたの行動が地球を冷やしますよ。



1人1日54g削減にチャレンジ！

いろいろな工夫を組み合わせて

1日54gごみダイエットをしてみませんか。

※削減量の数値は参考数値です。

54g = 卵1個分！

生ごみ減量にチャレンジ

- 生ごみは水切りで水分を減らそう【約8%削減】
- 賞味期限が近いものから料理に使おう
- お店では食べられる分だけ注文し、自宅では食べられる分だけ作り、食べ残しゼロを目指そう
- 野菜や果物は切り方を工夫して、できるだけごみを減らしてみよう
- 食材を無駄なく使うエコ得レシピで使いきり料理を作ってみよう



生ごみ処理機で生ごみの減量にチャレンジ

家庭から出る燃やせるごみの重さの約4割が生ごみです。生ごみの減量のため、市では生ごみ処理機の購入費の一部を補助しています。 ☎ 3R推進課 ☎ 797・0530



我が家は生ごみ処理機を活用しています。ごみは出ないし肥料としても使えるので一石二鳥。1回購入すれば、長く使えます。



生ごみ水切りダイエット

生ごみの重さの約80%が水分です。水切りネットなどは、ごみ出し前にひと絞りをしましょう。



他にもいろいろあります

使い捨て製品ではなく、繰り返し使用できるものやなるべく長く使えるものを選ぶようにしてみましょう。毎日の取り組みがごみ減量につながります。

- 買い物の際は、マイバッグを利用しよう【約3g削減】
- マイボトルを持参して、紙コップやペットボトルのごみを出さないようにしよう【約25g削減】

ご存じですか？ マイボトルOK店

持参されたマイボトルに飲み物を提供することができるお店です。ご利用いただくことで、使い捨て容器の削減につながります。お得なサービスを受けられるお店もあります。 ☎ 3R推進課 ☎ 797・0530



- 割り箸はもらわず、マイ箸を利用しよう【約5g削減】
- 食材を買うときは、量り売り・ばら売り等容器包装がないものを選んでみよう【約4g削減】
- シャンプーや洗剤などは詰め替え用を購入し、容器は繰り返し使ってみよう【約60g削減】
- 包装紙は最低限に。過剰包装になっていないか確認してみよう

1人1日卵1個分(54g)のごみを削減すれば、年間約8000tのごみを削減できます！

$$\begin{matrix} \text{卵1個} & \times & \text{※町田市人口} & \times & \text{1年間} & = & \text{25mプール約26杯分} \\ (54g) & & (42万9822人) & & (365日) & & (\text{約}8000t) \end{matrix}$$

※5月1日現在の人口です。

6月は環境月間です



今も未来も大切に
町田市のSDGs

